

付知町まちづくり協議会だより

2012.5.25発行 No.14

平成 23・24 年度 付知町まちづくり協議会役員 (敬称略)

会長	早川 正人
副会長	今川 春季
会計	伊藤 道子
監事	土岐 欽也
監事	三尾 昇
総務企画部会長	岸 郁夫
生活福祉部会長	三尾平八郎
農林商工部会長	早川 貴典
教育文化スポーツ部会長	北原 圓平
副会長	片田 友彦
副会長	吉村 象作
副会長	曾我 能昌
副会長	伊藤 廣輔
副会長	三浦 久二
副会長	伊藤 満彦
副会長	加地すみ子

平成24年度総会を開催しました

4月27日(金)付知公民館で、平成24年度総会を開催しました。現在加盟団体代表91名中、78名委任状含むの出席により、水野副市長、三浦市議を来賓に迎え、事務局を含め総勢89名の参加で盛大に開催できました。



新年度が始まりました！

当会は付知の住民が自発的に立ち上げた組織で「付知地域まちづくりビジョン」に基づき、活動を行っていますが、まだまだ付知住民に広く会の趣旨が伝わっていない事もあります。今すぐ成果が出なくても、この地域の未来を考え、みんなで知恵を出し合い協力し合って町の自治力を高めていくことが次世代につながる大切なことと考えます。

特に、会員の皆さんがアンテナを張り耳となり住民の意見を聞き、会の活動の輪を広げこの地域にあった独自の取り組みをさらに進めて行きたいと考えます。

昨年度の取り組みの中で、広屋林商店街の若い人たち(G・I・N Z A会)が地元の商店街を活性化させるための取り組みへの提案があり、これからの地域を背負う若い人たちからの前向きな提案を評価し、会としても協力をさせて頂きました(花植え、掲示板設置)。また、2回目となる中学生との意見交換会や文化財保存会による「丈右衛門新道」の看板の稲荷地内への設置等を行いました。

また、今年度の重要課題として、現在の同報無線の老朽化による設備の更新について、住民の約8割の方が地域情報設備の必要性を感じており、その整備が求められています。市で整備する防災無線と連携して、まちづくり協議会が主体となって実行委員会を立ち上げ進めて行きます。

会の活動のための資金確保については住民の皆さんのご理解により、年々多くなっておりませんが、自主自立によるこれからの地域づくりのために更なるご理解とご協力をお願いします。

昨年度、ふるさと付知の為にと高額のご寄付を頂いた、故奥俊哲老大師のお言葉のように、『付知の山 付知の川 付知の野原 付知の池 何もかも懐かしく有難い いくつになっても懐かしく愛おしく 有難い付知』と思えるようなまちづくり、皆さんの知恵とお力添えを頂き、「安心・安全な暮らしを」へのご協力をお願い致します。

(会長あいさつの概要)

～平成23年度事業・決算報告～

《平成23年度はこんな事業を行いました》

【収入】

単位：円

科目	決算額	備 考
繰越金	3,479,033	前年度繰越金
寄付金	12,252,239	町内外者からのご厚志 40件
補助金	80,000	がんばる地域サポート事業市補助金
協力金	396,000	敬老会（町内各戸、社協付知支部）スポレク祭（各区、体育協会）
事業参加費	27,900	スポレク祭16チーム、ふるさと巡回ツアー33名
雑収入	300,683	年越し花火寄付、利息
合計	16,535,855	

【支出】

単位：円

科目	決算額	備 考	
事業費	1,775,773	まち協だよりの発行（年4回）	116,741
		視察研修費	51,318
		付知町新年会	50,000
		敬老会	506,942
		健康ウォーキング	10,000
		旧道活性化事業	95,000
		年越し花火	450,000
		ふるさと巡回ツアー	84,135
		中学生との意見交換会	3,510
		文化財・史跡顕彰碑の設置	154,650
		スポーツレクリエーション祭	253,477
活動補助金	376,039	花いっぱい運動	150,000
		夢まつり補助	100,000
		老人クラブ補助	50,000
		文化財保護活動費補助	50,000
		旧幡豆町との意見交換会	26,039
会議費	18,000	役員会議費	
事務費	1,147,986	ホームページ作成、備品購入費、事務員賃金、通信費、消耗品	
予備費	568,000	慶弔費、贈与税	
合計	3,885,798		

年間	本部役員会1回、役員会6回、各部会（4部会）分科会、委員会等随時
----	----------------------------------

(収入) (支出) (残額)
 16,535,855円 - 3,885,798円 = 12,650,057円
 ※収入・支出差引残額 12,650,057円は
 平成24年度へ繰越します。



～平成24年度事業計画・予算概要～

《平成24年度はこんな事業を予定しています》

◆主催事業

【総務企画部会担当】	●「まち協だより」の発行（4回）	180千円
	●まちづくり視察研修事業	50千円
	●付知町新年互礼会	50千円
	●地域環境整備事業助成	200千円
	●地域振興事業助成	100千円
【生活福祉部会担当】	●敬老会事業	550千円
	●健康ウォーキング	20千円
	●防災講演会（9/5実施予定）	150千円
	●ボランティア養成講座	10千円
【農林商工部会担当】	●御神木の里探訪ツアー（5/4実施）	120千円
	●付知探索マップ作成事業	100千円
	●ウォーキング大会協力（5/20実施）	100千円
	●子ども体験学習事業	50千円
	●先進地事例調査事業	50千円
	●農業・林業懇談会	5千円
【教育文化スポーツ部会】	●ふるさと巡回ツアー	120千円
	●中学生との意見交換会（10/27実施予定）	25千円
	●文化財・史跡顕彰碑の設置事業	160千円
	●スポーツレクレーション祭	350千円
	●文化芸能活動事業	30千円
◆事業補助金	●花いっぱい運動	150千円
	●つけち夢まつり	100千円
	●河川道路清掃活動	50千円
	●文化財保護活動費	50千円
◆その他事業	●会議費・事務費・予備費	1,260千円
	●予備費	767千円
◆基金繰出金	●付知町まちづくり基金繰出金	10,000千円
平成24年度合計予算額		14,797千円

◆今年度より『付知町まちづくり基金』を設置しました。
今後の付知地域のまちづくりのための財源としていきます。

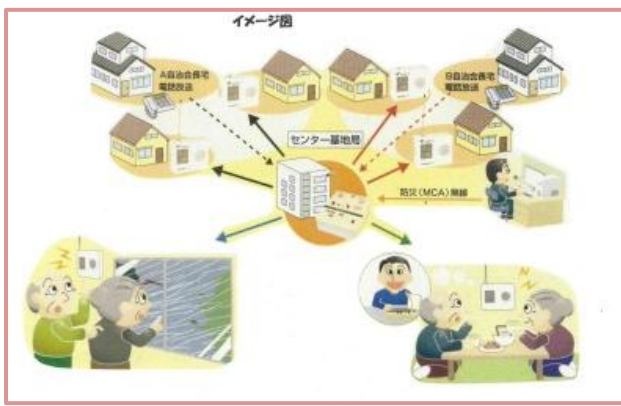
「付知地域情報伝達システム」整備実行委員会」が始動

現在の同報無線の老朽化に伴い、新しい地域情報伝達システムの整備に向けて、まちづくり協議会が主体となって「実行委員会」を立上げ、設備の整備を進めて行くことになりました。

昨年末の住民アンケート結果で、8割の方が「お知らせ放送」の必要性を回答され、その意向に沿って進めるものです。

設備の内容等詳細は今後検討をしていきますが、個別受信機設置や設備運営への個人負担等も発生することから、今後区長さんや関係者と相談し、情報提供をしながら進めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

中津川市で計画の「防災無線」は、市からの防災情報を付知地域10箇所(予定)の屋外スピーカーによりサイレン吹鳴と音声放送によるもので、今年度に整備されます。その情報を地域情報システムの個別受信機から放送することも可能になります。市の設備と地域情報伝達システムとの連携も今後検討していきます。



新緑の付知峡へ

5月4日「春の新緑 御神木の里探訪ツアー」へ行ってきました。昨年は秋に計画していましたが、ほかの行事と重なってしまい、時期をずらして今年春に行いました。

募集定員いっぱい40名の参加があり、町内をはじめ遠くは大阪・富山からの参加もありました。

バスの中から新緑の付知峡を見ながら林道をのぼり、徒歩にて「御神木伐採跡地」を見学し、東濃森林管理署の職員の方から説明を受けました。

続いて、樹齢およそ千年の「2代目大ヒノキ」を目指して遊歩道を歩き森林浴を楽しんできました。午後は

護山神社へ行き宮司さんより護山神社の由来などを説明していただきツアーを終えました。

解散後、参加者の皆さんには花街道で開かれていた「森林の市」へも行っていました。

付知を満喫した一日となりました。



ご寄付をいただきました

H24.3.7~H24.5.15 受付分

- 坪井 幸宏 様 100,000 円
- 故三尾 千枝子 様 100,000 円
- 早川 唯夫 様 100,000 円
- 荒井 康次 様 100,000 円
- 早川 宏平 様 20,000 円
- 付知町花街道農産物直売組合 様 4,588 円
- 昭和 42 年度卒業生有志一同 代表 宮田 美一 様 50,000 円



ありがとうございました

まちづくり協議会では、今後も皆様のご意見を伺いながら、いただいたご寄付を有効に活用させていただきます。ご意見等ありましたら、事務局、ホームページまでお気軽にご連絡ください！

